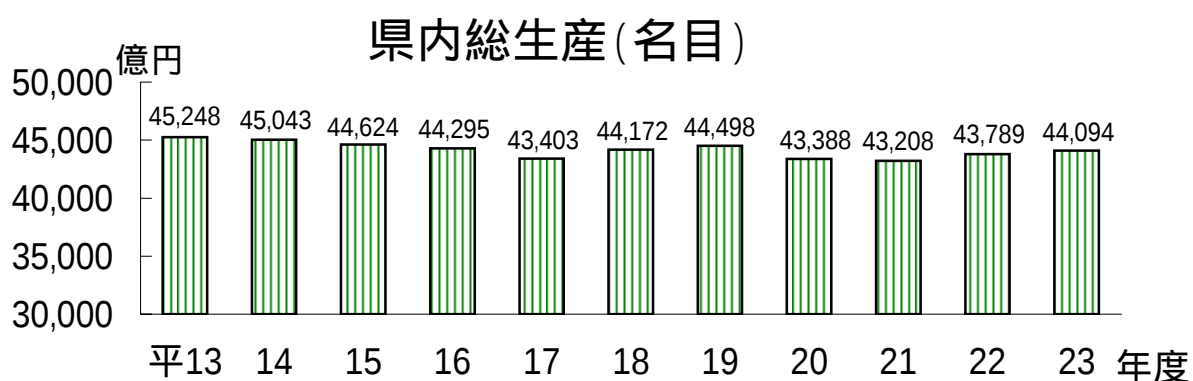
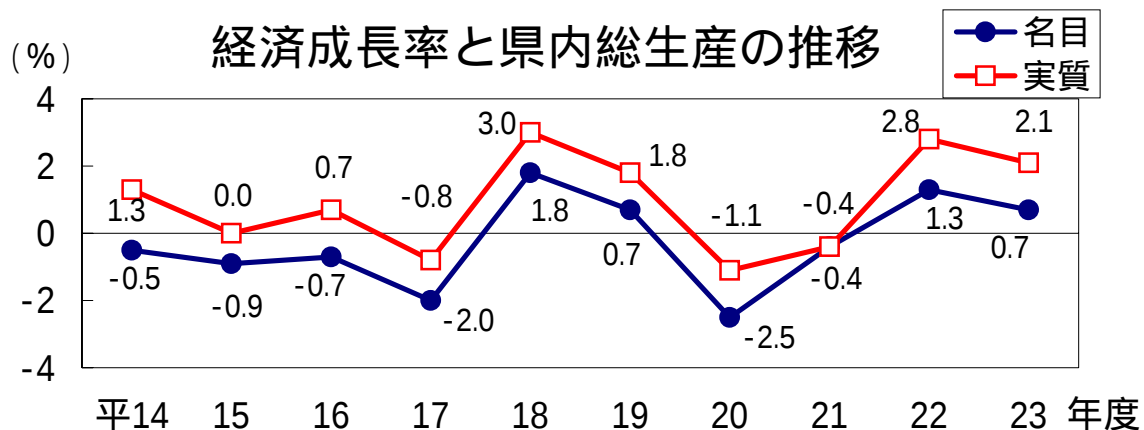


県民経済計算の概況



平成23年度の本県経済は、経済成長率は名目で0.7%増となり、2年連続のプラスとなった。また、物価変動の影響を除いた実質では2.1%増となり、こちらも2年連続のプラスとなった。

【県内総生産(生産側)】県内総生産(生産側)は、名目で4兆4,094億円、対前年度比0.7%増、実質では4兆6,991億円、対前年度比2.1%増となった。卸売・小売業、不動産業、対家計民間非営利サービス生産者等が増加し、電気・ガス・水道業、建設業が減少した。

【県民所得】県民所得は、3兆3,324億円、対前年度比0.7%減となった。県民所得を総人口で割った1人当たり県民所得は2,351千円、対前年度比は、ほぼ横ばいとなった。

【県内総生産(支出側)】県内総生産(支出側)は、4兆4,094億円、対前年度比0.7%増となった。民間最終消費支出が、家計での食料・非アルコール飲料の消費の減により対前年度比1.2%減、政府最終消費支出は2.1%の増となった。

また、県内総資本形成は設備投資等の増加により14.9%増となり、財貨・サービスの移出入(純)は46.1%の減となった。

(県統計課)